

平成30年8月13日（月）
国土交通省 関東地方整備局
長野国道事務所

お知らせ

E52 中部横断自動車道（八千穂高原IC～佐久南IC）の整備効果

中部横断自動車道の開通により、軽井沢からの圏域が拡大！
スムーズな通勤や物流の効率化、IC周辺の民間投資を促進

○沿線観光地へのアクセス向上

- ・ 中部横断自動車道沿線の観光地へのアクセス性が向上し、日本有数の観光地である軽井沢から足を延ばしての観光周遊に寄与
- ・ 中部横断自動車道沿線の観光地の来訪者数は約5%増加。

○通勤等の移動がスムーズに

- ・ 開通区間を利用することで所要時間が約16分短縮し、時間信頼性が向上したことで、通勤が便利でスムーズに

○物流の効率化に寄与

- ・ 中部横断自動車道を利用した物流ネットワークの実現により、輸送時間の短縮や時間信頼性が向上し、物流の効率化に寄与

○IC周辺の宅地分譲地の販売が進展。地域の民間投資を促進

- ・ IC周辺の住宅建設が進み、地域の民間投資が進展

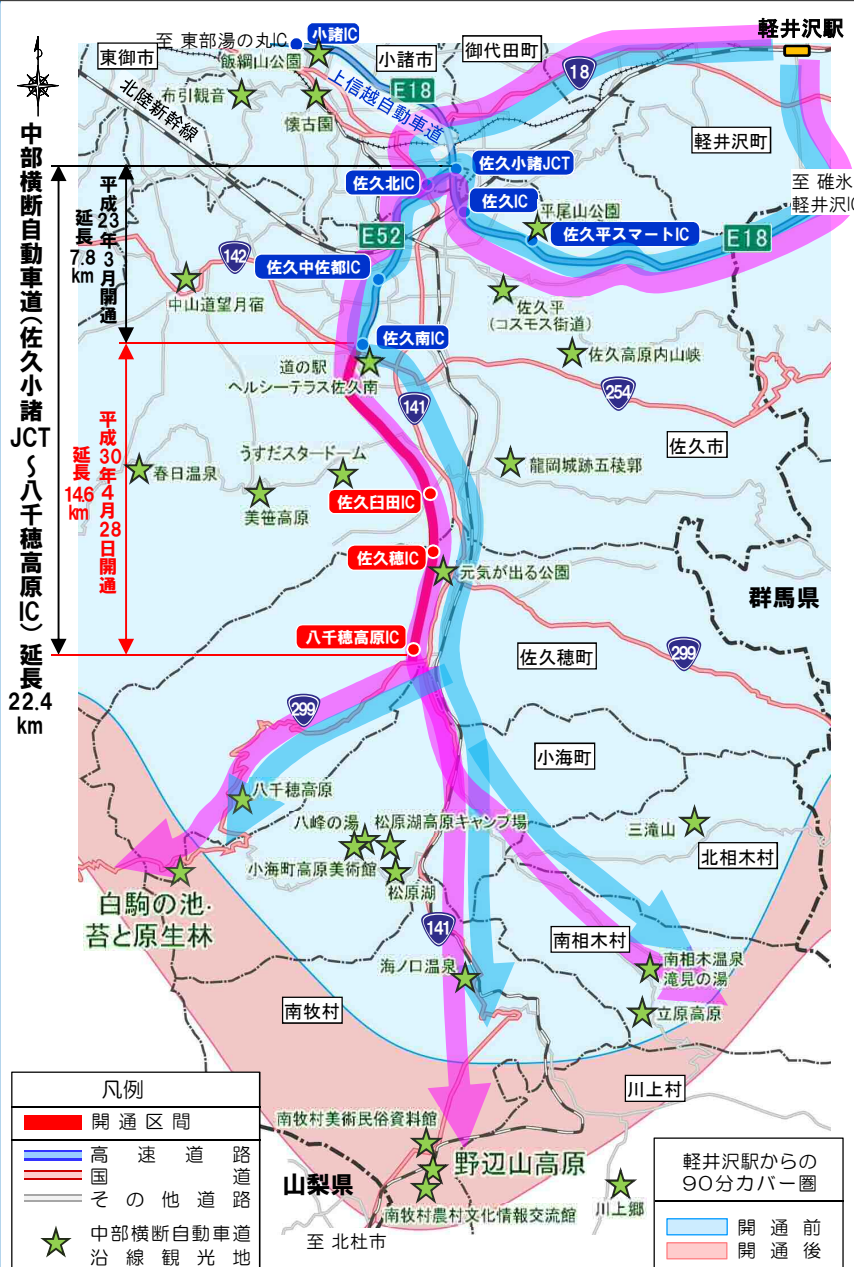
問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 長野国道事務所
副 所 長 森 浩樹（もり ひろき）
計 画 課 長 岡田 哲也（おかだ てつや）
電 話 026-264-7001（代）

沿線観光地へのアクセス向上

- 軽井沢駅から90分で行ける中部横断自動車道の沿線観光地の圏域が拡大。
- 中部横断自動車道の開通により、沿線の観光地へのアクセス性が向上し、日本有数の観光地である軽井沢から足を延ばしての観光周遊に寄与。今後の来訪者数の増加に対する期待や周遊促進に力を入れているとの声。
- 中部横断自動車道沿線の観光地への来訪者数は約5%増加。

軽井沢から沿線観光地への圏域拡大



新たに軽井沢駅から90分圏内に入る中部横断自動車道沿線観光地

白駒の池・苔と原生林



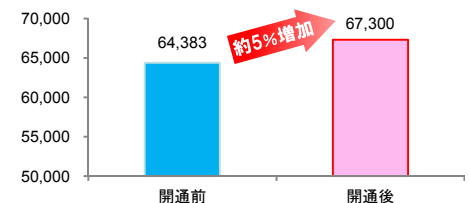
出典：写真提供 佐久穂町

国立天文台 野辺山



出典：写真提供 国立天文台

沿線観光地の来訪者※の変化



来訪者数集計期間 開通前：平成29年5月1日～5月31日
開通後：平成30年5月1日～5月31日

来訪者数出典：五稜郭であいの館・龍岡五稜郭保存会
佐久穂町茂来館、沿線市町村の観光関係課
（松原湖高原キャンプ場は車両台数1台を1人として集計）

※軽井沢以外の広域からの来訪者も含む

佐久広域連合の声

軽井沢滞在者の外出時間の目安は片道約90分となっています。

中部横断自動車道が開通したことで、軽井沢から佐久市や佐久穂町や小海町など南側の地域へのアクセスが良くなりました。特に、人気が高まっている白駒の池や、長野県でも力を入れている星空観察が出来る野辺山高原などの観光地に、軽井沢からも夏休み以降多くの観光客に来てもらえることを期待しています。

また、軽井沢駅では、今年新たに佐久地域の魅力を伝えるブースを設けて広報を行っており、軽井沢から当該地域の周遊促進に力を入れています。

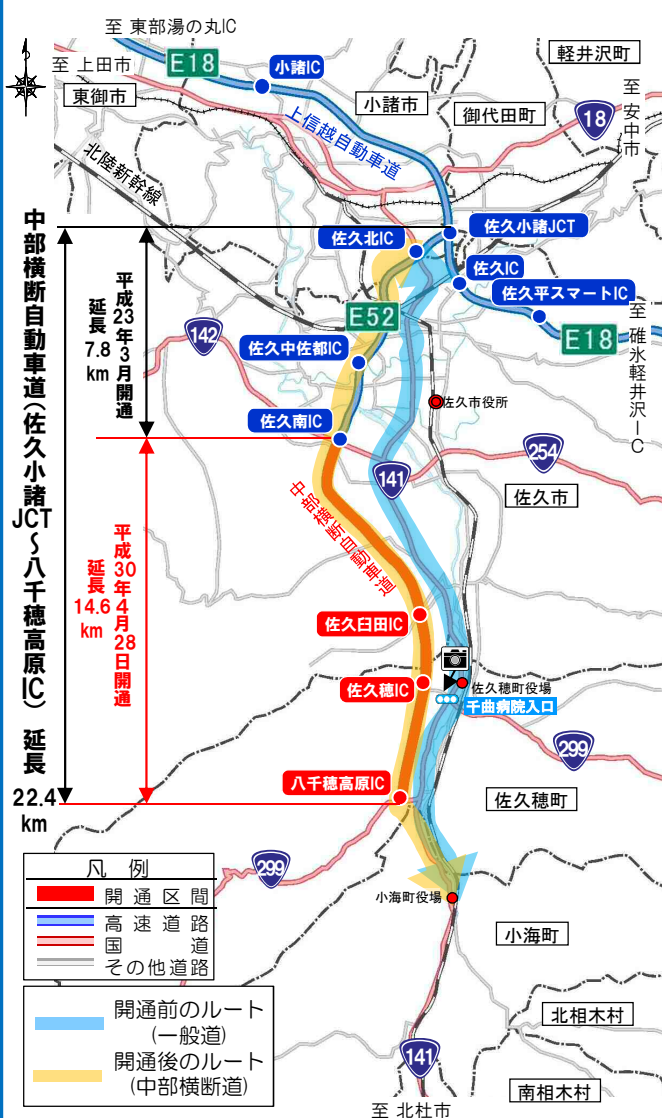
出典：平成30年7月ヒアリング調査

通勤等の移動がスムーズに

○小海町役場から佐久北IC間の朝夕の所要時間は、国道141号の利用では36～44分とばらつきが生じていたが、開通区間の利用で23～28分となり、所要時間が短縮し、ばらつきも減少。

○中部横断自動車道の利用者からは通勤が便利になったなどの声。

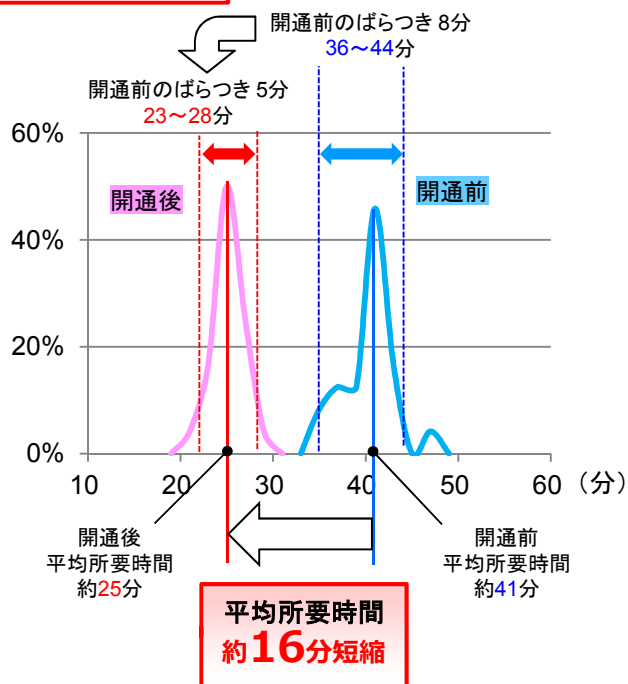
中部横断自動車道開通前後の通勤流動の変化



■時間信頼性の変化(小海町役場～佐久北IC)

平均所要時間が約**16分短縮**(41分⇒25分)
所要時間のばらつき※1が**8分から5分に減少**

所要時間のばらつき
8分から5分に減少



出典: 実走行調査

開通前: 平成30年4月17日(火)、18日(水) 7,8,9,16,17,18時台

開通後: 平成30年6月26日(火)、27日(水) 7,8,9,16,17,18時台

※1 ばらつき

特異値(所要時間の上位5%、下位5%)を除いた所要時間のばらつき

■国道141号の交通状況(千曲病院入口交差点)

開通前



平成30年4月17日(火)17時台撮影

開通後



平成30年6月26日(火)17時台撮影

中部横断自動車道利用者の声

- ・中部横断自動車道八千穂高原IC～佐久南ICの開通により、東御市から佐久穂町への通勤が便利になった。
- ・佐久市から小海町へ通勤しているが、10～15分ほど時間短縮し、時間が読めるようになった。

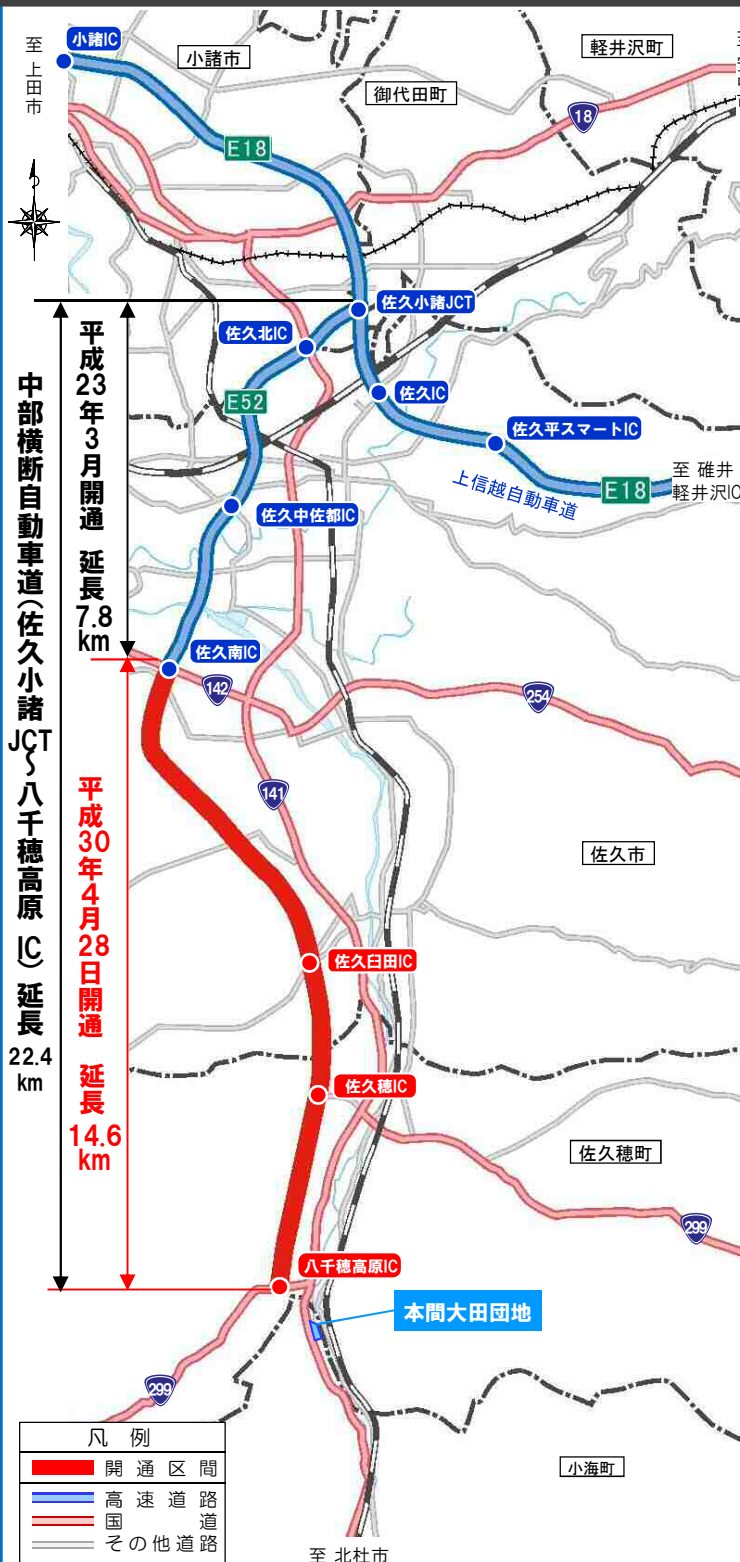
出典: 平成30年6月ヒアリング調査

IC周辺の宅地分譲地の販売が進展。地域の民間投資を促進

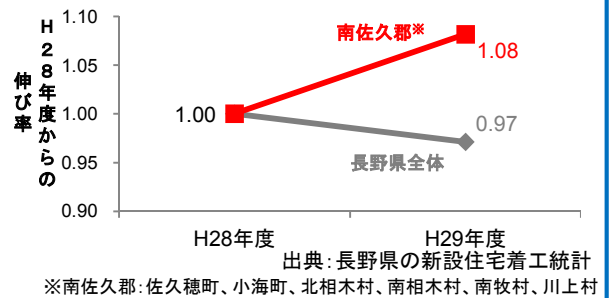
○八千穂高原IC周辺では中部横断の開通を見据えて平成29年4月より宅地分譲地の販売を開始。佐久市とのアクセス向上を背景に町外の人への購入が増加し、平成30年5月までに11区画（58%）販売。

○IC周辺の住宅建設が進み、地域の民間投資を促進。

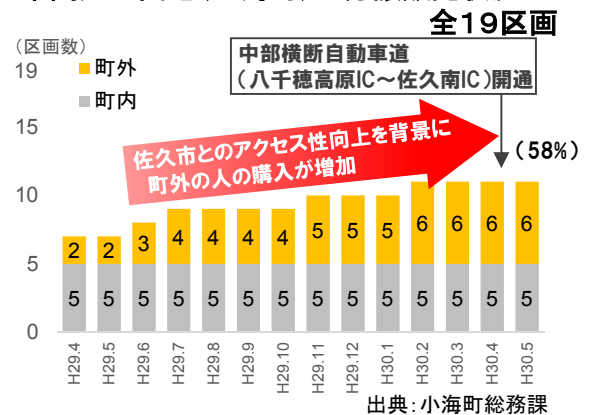
新規IC周辺の宅地分譲状況



■持家の新設住宅着工数の伸び率



■本間大田団地（小海町）の分譲販売状況



小海町職員の声

中部横断自動車道の開通を見据えて平成29年4月に販売を開始し、既に11区画（58%）分譲済。佐久市とのアクセス性が向上することが期待されるため、町外の方への購入が増加し、住宅建設が進んでいる。今後、若い人をターゲットに新築住宅取得助成金のPR活動を行い、残りの区画の販売促進につなげたいと思っています。

出典：平成30年6月ヒアリング調査

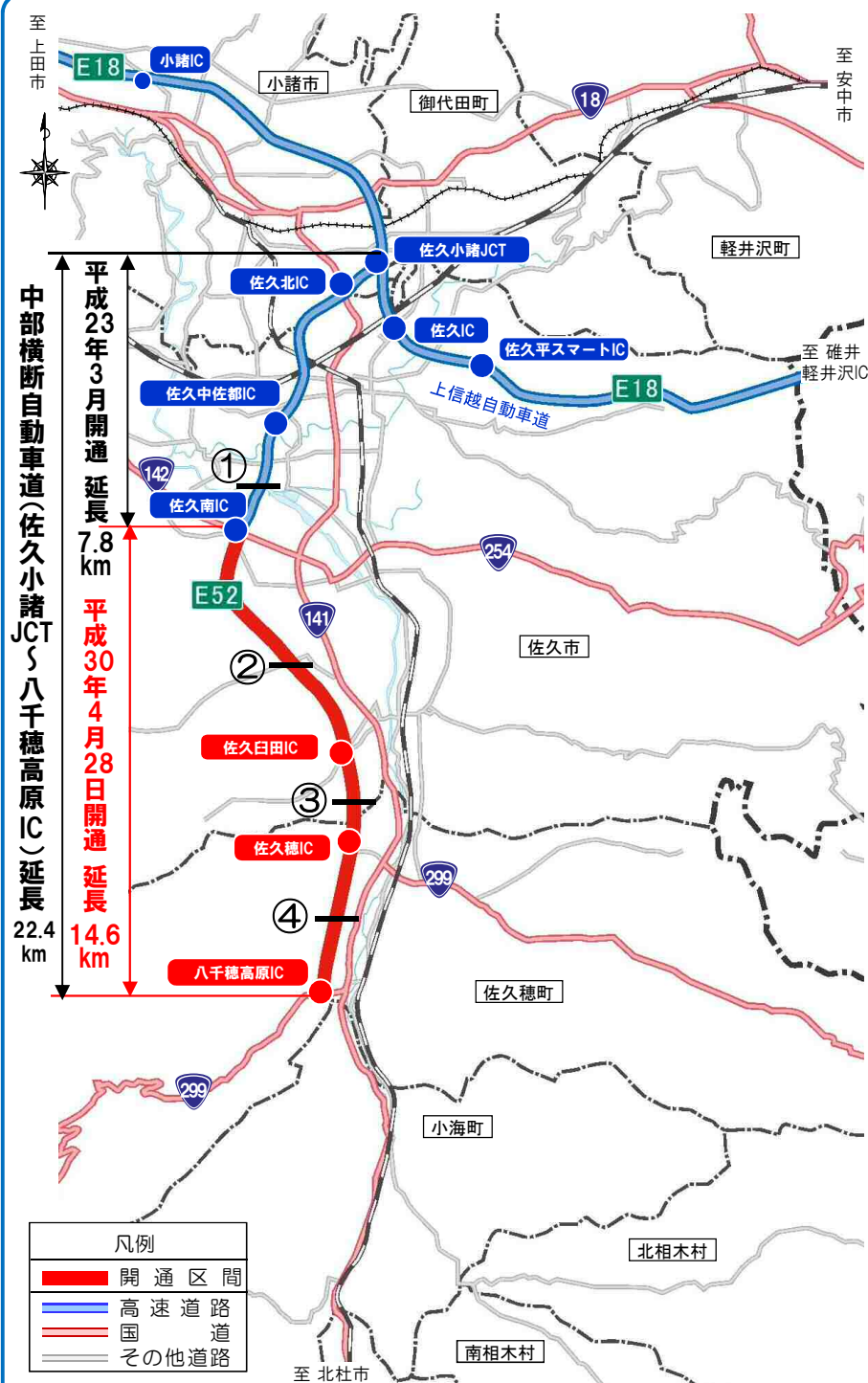
■現地の状況



平成30年6月5日（火）撮影

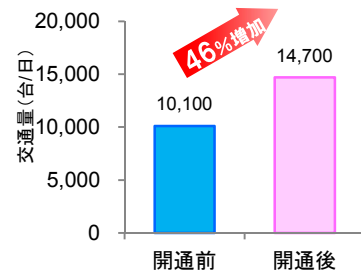
参考①

中部横断自動車道(八千穂高原IC～佐久南IC) 開通区間の交通状況

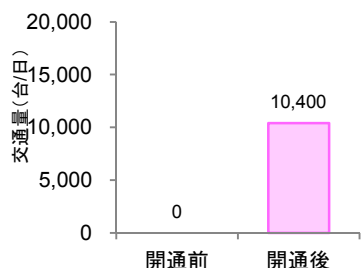


①～④中部横断自動車道

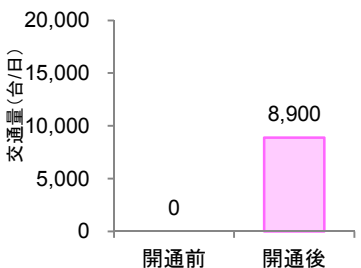
①佐久南IC～佐久中佐都IC



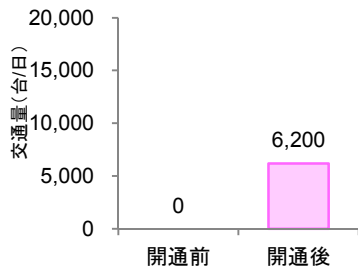
②佐久臼田IC～佐久南IC



③佐久穂IC～佐久臼田IC



④八千穂高原IC～佐久穂IC



開通前:平成29年5月1日(月)～7月31日(月)
の日交通量の平均値

開通後:平成30年5月1日(火)～7月31日(火)
の日交通量の平均値

【中部横断自動車道 八千穂高原IC～佐久南IC間の開通後の月別平均交通量】

	月別平均交通量		
	八千穂高原IC～佐久穂IC	佐久穂IC～佐久臼田IC	佐久臼田IC～佐久南IC
H30.5月平均	約6,400台	約9,100台	約10,600台
H30.6月平均	約5,900台	約8,600台	約10,000台
H30.7月平均	約6,300台	約9,000台	約10,500台

参考②

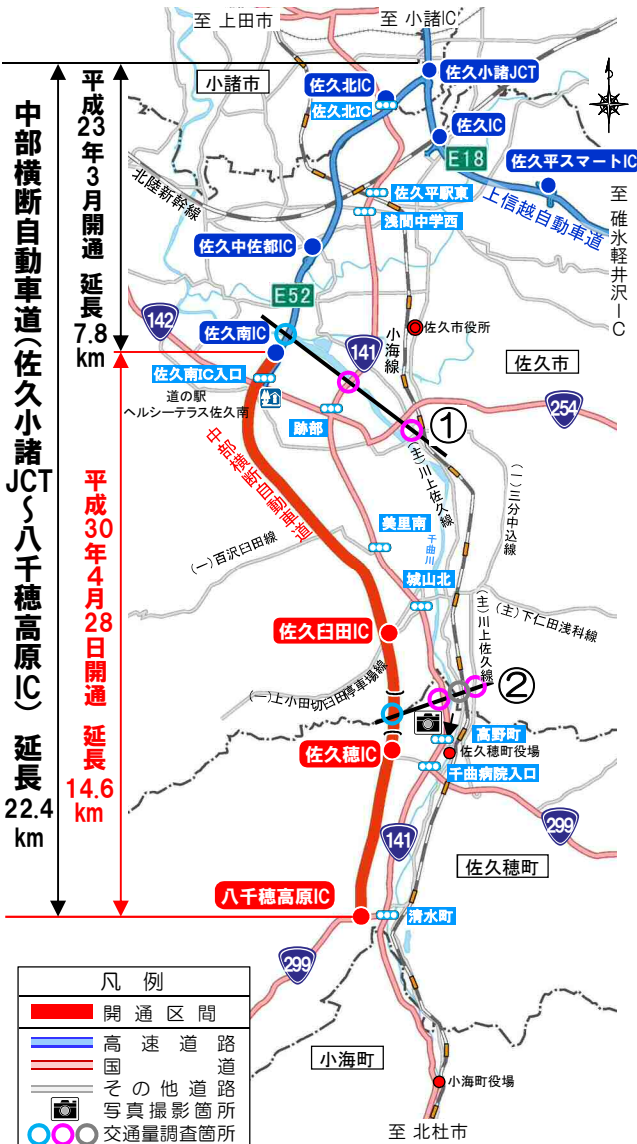
開通区間周辺の交通状況

- 中部横断自動車道の開通によって、並行する一般道の交通量が6～27%減少。
- 開通前後で、国道141号における旅行速度が約4～10km/h向上。

中部横断自動車道(八千穂高原IC～佐久南IC)開通区間周辺の交通状況

■中部横断自動車道に並行する周辺地域の交通状況の変化

○市道 ○県道 ○中部横断自動車道



■国道141号の交通状況(高野町交差点)

開通前



平成30年4月14日(土)14時台撮影

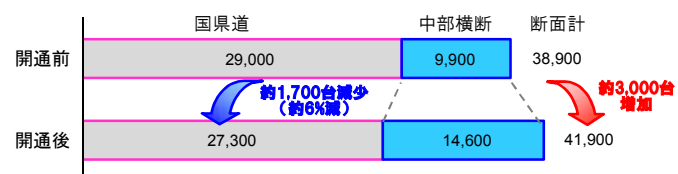
開通後



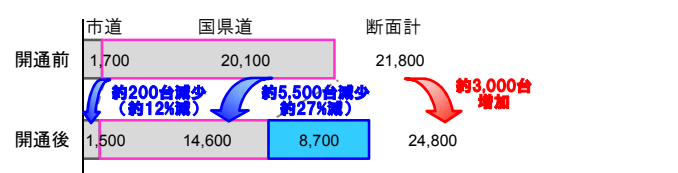
平成30年6月16日(土)14時台撮影

<平日>

①佐久南IC～佐久中佐都IC

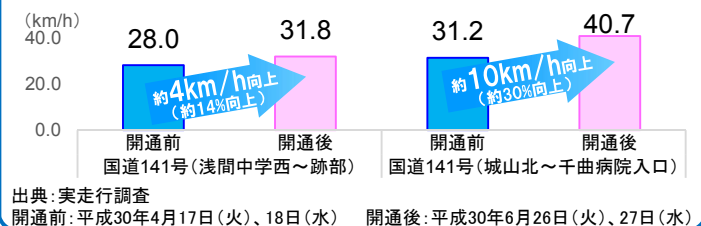


②佐久穂IC～佐久臼田IC



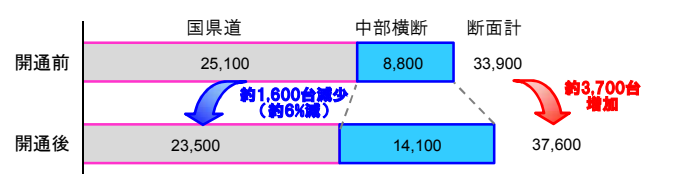
出典: 交通量調査 開通前: 平成30年4月17日(火)、18日(水)
開通後: 平成30年6月26日(火)、27日(水)

■国道141号の旅行速度の変化(平日)

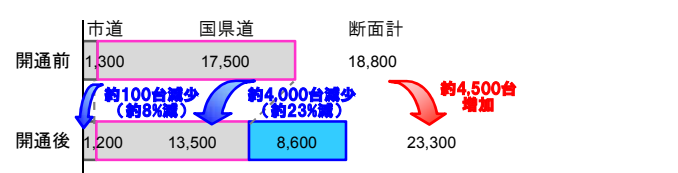


<休日>

①佐久南IC～佐久中佐都IC

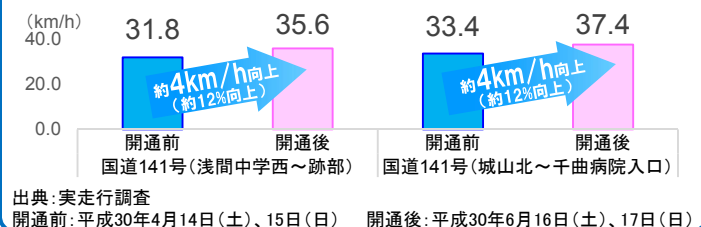


②佐久穂IC～佐久臼田IC



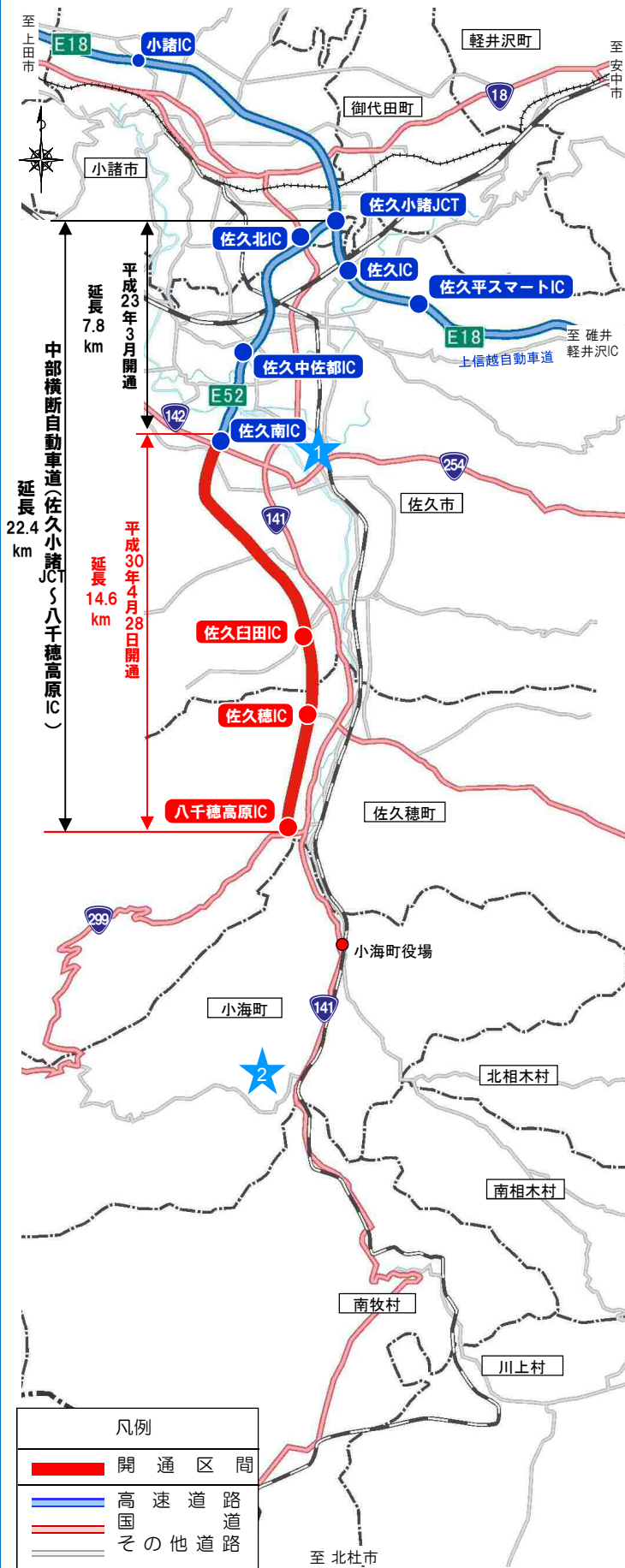
出典: 交通量調査 開通前: 平成30年4月14日(土)、15日(日)
開通後: 平成30年6月16日(土)、17日(日)

■国道141号の旅行速度の変化(休日)



参考③

開通区間周辺の主なイベント(8月)



佐久千曲川大花火大会



開催日: 平成30年8月15日(水)
主催・写真出典: 佐久市観光協会

昨年の来場者数
約50,000人

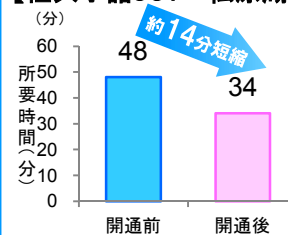
松原湖灯籠流し花火大会



開催日: 平成30年8月16日(木)
主催・写真出典: 小海町観光課

昨年の来場者数
約2,000人

■所要時間の変化 【佐久小諸JCT～松原湖】



出典: ETC2.0プローブデータ
開通前: 平成29年5月休日
開通後: 平成30年5月休日

小海町観光課職員の声

中部横断の開通による、町外からの花火大会来場者の増加を見込み、町営駐車場と臨時駐車場の駐車台数を大幅に増やしました。

出典: 平成30年6月ヒアリング調査